

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 4 区分
 【発行日】平成 24 年 8 月 16 日 (2012.8.16)

【公開番号】特開 2011-149098 (P2011-149098A)
 【公開日】平成 23 年 8 月 4 日 (2011.8.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-031
 【出願番号】特願 2010-288000 (P2010-288000)
 【国際特許分類】

C 2 3 F 11/00 (2006.01)

【F I】

C 2 3 F 11/00 C

C 2 3 F 11/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 7 月 2 日 (2012.7.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

銅箔の少なくとも片面に電気二重層容量の逆数 ($1/C$) 値が $0.3 \sim 0.8 \text{ cm}^2 / \mu\text{F}$ である有機防錆皮膜が形成されている表面処理銅箔。

【請求項 2】

前記銅箔の有機防錆皮膜が形成される面の表面粗さが、JIS B 0601 - 1994 で規定する 10 点平均粗さ (R_z) で $2.0 \mu\text{m}$ 以下である請求項 1 に記載の表面処理銅箔。

【請求項 3】

前記有機防錆皮膜がトリアゾール化合物、ジカルボン酸類、アミン類とで形成されていることを特徴とする請求項 1 に記載の表面処理銅箔。

【請求項 4】

前記有機防錆皮膜がテトラゾール化合物、ジカルボン酸類、アミン類とで形成されていることを特徴とする請求項 1 に記載の表面処理銅箔。

【請求項 5】

銅箔の少なくとも片面に電気二重層容量の逆数 ($1/C$) 値が $0.3 \sim 0.8 \text{ cm}^2 / \mu\text{F}$ である有機防錆皮膜を、銅箔表面にトリアゾール化合物、ジカルボン酸類、アミン類を含有する溶液を接触、乾燥させて形成する表面処理銅箔の製造方法。

【請求項 6】

銅箔の少なくとも片面に電気二重層容量の逆数 ($1/C$) 値が $0.3 \sim 0.8 \text{ cm}^2 / \mu\text{F}$ である有機防錆皮膜を、銅箔表面にテトラゾール化合物、ジカルボン酸類、アミン類を含有する溶液を接触、乾燥させて形成する表面処理銅箔の製造方法。

【請求項 7】

JIS B 0601 - 1994 で規定する 10 点平均粗さ (R_z) が $2.0 \mu\text{m}$ 以下である銅箔の少なくとも片面に電気二重層容量の逆数 ($1/C$) 値が $0.3 \sim 0.8 \text{ cm}^2 / \mu\text{F}$ である有機防錆皮膜を、銅箔表面にトリアゾール化合物、ジカルボン酸類、アミン類を含有する溶液を接触、乾燥させて形成する表面処理銅箔の製造方法。

【請求項 8】

JIS B 0601 - 1994 で規定する 10 点平均粗さ (R_z) が $2.0 \mu\text{m}$ 以下であ

る銅箔の少なくとも片面に電気二重層容量の逆数($1 / C$)値が $0.3 \sim 0.8 \text{ cm}^2 / \mu\text{F}$ である有機防錆皮膜を、銅箔表面にテトラゾール化合物、ジカルボン酸類、アミン類を含有する溶液を接触、乾燥させて形成する表面処理銅箔の製造方法。